

授業科目名	社会福祉学		担当教員	高梨 美代子	科目ナンバリング LE127
選択	開講年次：1年後期	単位：1単位	授業形態：講義15時間		

【授業概要】

人々の暮らしを支える社会福祉の理念・歴史・仕組み・分野・実際について基本的な学習を行う。さらに福祉の援助に関する基本原則や方法についても分かり易く解明し、生活者の視点に立った社会福祉について学ぶ。

【達成目標】

1. 社会福祉の歴史的発達を学び社会福祉とは何かを理解する。
2. 社会福祉と保健・医療サービスの関係について理解する。
3. 日本における現代の社会福祉制度について理解する。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- [01] 社会福祉とは何か(生活ニーズ、基本的理念、ノーマライゼーション、ソーシャルインクルージョン)
- [02] 社会福祉の歩み(社会情勢と社会福祉 SDGs、日本、外国)
- [03] 社会福祉の仕組み(歩み、社会保障、社会福祉の法律、制度、実施体制、担い手)
- [04] 社会福祉の分野(社会保障と社会福祉、生活保護、低所得者支援)
- [05] 社会福祉の支援(子ども家庭支援、障害児、外国人、教育、雇用、居住、所得補償)
- [06] 社会福祉の支援(子ども家庭支援、福祉的課題)
- [07] 社会福祉の支援(高齢者支援、原則、技術)
- [08] これからの社会福祉(地域共生社会、地域福祉、ボランティア、NPO、福祉文化)

【教科書】

- 1) 福田素生他(2020)：系統看護学講座 専門基礎 社会保障・社会福祉[3]、医学書院

【参考書】

- 1) 社会保障入門編集委員会(2023)「社会保障入門2023」中央法規出版
- 2) 厚生労働省(2021)「令和4年度版厚生労働省白書」日経印刷

【評価方法・評価基準】

筆記試験(100%)

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：授業時に提示された事前課題の記述を行うこと(1時間)。

事後学習：講義資料をもとに学習内容の復習、課題の記述を行うこと(1時間)。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ、教養教育で培う普遍的基礎能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

課題レポートについては授業中に傾向について示しフィードバックを行う。

【備考】

社会学及び家族社会学が関連する科目である。